

ネイティブ・シュードモナス属オキサロ酢酸脱炭酸酵素

Cat. No. DIA-161

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 オキサロ酢酸デカルボキシラーゼは、オキサロ酢酸をピルビン酸に CO_2 換する過程に関与するカルボキシリラーゼです。これはEC 4.1.1.3に分類されます。一部の細菌では、この酵素はトリマーであり、アルファ、ベータ、ガンマのサブユニットで構成されています。ベータおよびガンマサブユニットは、膜貫通タンパク質です。

用途 ASTの酵素的測定に役立ちます

別名 EC 4.1.1.3; オキサロ酢酸脱炭酸酵素; オキサレートベータ脱炭酸酵素; オキサロ酢酸カルボキシラーゼ

製品情報

由来 シュードモナス属

形態 フリーズドライパウダー

EC番号 EC 7.2.4.2 (旧 EC 4.1.1.3)

CAS登録番号 9024-98-0

活性 > 100 U/mg

混入物 カタラーゼ < 0.3%; AST < 0.005%

pH安定性 7.5-9.0 (50°C, 10分)

最適pH 7.5

熱安定性 50°C以下で安定 (pH 7.5、10分)

保管・発送情報

保存方法 密閉容器に入れ、乾燥させ、光から保護し、-20°Cで保存してください。